

新生「経済産業部」の任務

情報化・ネットワーク化の更なる進展、厳しさを増す環境・エネルギー制約等が顕在化し、経済産業省はその環境変化に対応していくこととしてあります。

い視野で、かつきめ細やかな取り組みを進めさせていただきます。
そしてこれらを実施するために、幅広い視点からの質の高い、高付加価値の政策をダイナミックかつスピーディに企画立案・実施できる知識

急速な内外経済の融合化などにより大変動期にある世界の中で、

と行動力を有する政策のプロフェッショナル集団となり、経済全体を視

1、組織の変革

2、「経済産業省」の新しい顔

に對應した新たな國際經濟に関する

3、経済産業部の新しい顔

産業部「昭一〇〇一年一月六日の中央省庁再編に伴い 内閣府沖縄総合

頃経生産方式、六十年代の貿易急

極的な取り組みを進めていくとしてあります。少子高齢化の進展、

沖縄は、戦前の窮屈きわまる経

の供給・環境問題への対応等に携わっておりました。新世紀を目指べ「経済産業部」は経済界との連携を深めて、活性化に想ねた新しく「決闘」を創造するため、内閣での議論を積み重ね、從来以上に積極性のあい組織へと変革する」ことを目標としています。さて「新しく経済産業省」の「アーバン化せしむる内容を紹介します。

Ｐ3などの環境政策、経済構造改革プロトコラムの策定、ベンチャー対策、産業再生法制定など、我が国経済を取り巻く内外の状況変化に果敢に対応しながら、その発展を支えてきました。

に存在する多様な経済主体の一一定の変化に対応し、それぞれの価値観の実現を可能にするために幅広

沖縄の文化を継承するための伝統工芸産業の育成、情報処理産業の振興の他、企業誘致への取組、中

小企業の技術・経営水準の引き上げ、商工会の設立等を支援してきました。これらは、産業の発展方向等を示した過去二度にわたる沖縄地域振興ビジョンや情報振興ビジョン、沖縄地域技術振興計画の策定やその他の補助金等による助成、セミナー・相談等を通した情報提供等により実施されました。その成果等もあり、商工会を始めとした中小企業支援機関の整備、エネルギー需給の安定化、技術レベルの向上等に資する「エレクトロニクスの普及、「ホールセセンター」や他の情報産業等の立地、「株式会社テクノセンター」等研究機関の設立等が進んできました。最近は、新規事業創出を図るための支援機関における「イトワーカー」の形成を始め、創業者のためのワーケン・スタート・アップサービス化の推進、元気企業調査を通じたホールモニタリング情報の提供、技術開発力を高めるための産学によるコンソーシアムの推進、消費者相談体制の充実、沖縄の美しい自然を守るための環境問題等に対応しております。

《二十一世紀の「シ・ジョン」》

沖縄では、今、経済発展を遂げるための「沖縄振興策」、「北部振興策」、「沖縄経済振興二十一世紀

プラン」に基づく特別プロジェクトが検討及び実施されています。また、来年、沖縄振興開発特別措置法が期限切れとなるため、沖縄経済新法(仮称)の制定準備が国及び県の連携により進められております。経済産業部は、経済産業省の「シ・ジョン」の展開と併せてこれらが実現するための「プロジェクト」の創出・展開等に力を注いでまいります。また、特に新規産業の創出やエコ化への取組と併せた高度な経営資源を持つ産業の育成、沖縄の美しい自然を後世に伝えるための環境保全に取り組んでまいります。

経済産業部の「シ・ジョン」達成のためのキーワードは、景況把握力や企業情報把握力及び広報力を強化した「情報戦略の展開」、企業に対する相談や適切なアドバイスの行える「頼れる経済産業部の構築」、また、「これらを確実に実施していくための「政策評価能力を備えた組織への変革」です。今、経済産業部は、部内で行われる様々な議論を通して政策の創出力、実行力、評価力等の涵養を図っているところです。経済産業部は、二十一世紀における沖縄の経済が飛躍的な発展を成し遂げるための挑戦を続けてまいります。



沖縄特別自由貿易地域賃貸工場